



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」
 アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
 西日本区理事主題 「ワイズ魂で更なるワイズの活性化を！」
 中部部長主題 「出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう」
 クラブ会長主題 「明日へ、ワイズライフを楽しもう！」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2016年7月号

—＜今月の聖句＞—

「だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが悩む。その日の苦労は、その日の苦労は、その日だけで十分である」
 マタイによる福音書6章34節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2016年7月例会他ご案内

◎第一例会（一泊例会）

と き：7月2日（土）～3日（日）
 ところ：かんぽの宿 浜名湖三ヶ日
 〒431-1496 静岡県浜松市

北区三ヶ日町都筑 2977-2

グランパスクラブの新年度スタートです。新体制の第一歩が始まります。2日17時より高田会長体制の年度報告。3日9時より早川会長新体制の計画を審議します。みなさん真剣に論議しましょう。

2日は早めの温泉タイムをお勧めします。

◎第二例会

と き：7月26日（火）
 19:00～
 ところ：南山YMCA

◎日和田オープニングワーク

と き：7月9日（土）～10日（日）
 ところ：御嶽・日和田キャンプ場
 リーダーOB・OGが集まります。

◎学童キャンプ①②

と き：7月25日（月）～30日（土）
 と き：8月1日（月）～6日（土）
 ところ：御嶽・日和田キャンプ場

◎池下まつり

と き：7月30日（土）31日（日）

◎第72回 国際大会

と き：8月4日（木）～7日（日）
 ところ：台湾・台北

6月例会	例 会 出 席 状 況	B F ポイント	クラブファンド（月）
在 席 者	14名 第1例会 8名	当 月 ・ 切 手	ニコBOX ノート
例会出席者	10名 第2例会 8名	当 月 ・ 現 金	感 謝 ファンド
当月出席率	71% そ の 他 8名	累 計	累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝

新年度迎えて

会長主題：「明日へ、ワイズライフを楽しもう！」

2016-2017 会長 早川政人



今期会長になりました早川です。直前会長の高田ワイズの1年間における活動に頭が下がります。2015年～2016年には多くのプログラムが目白押しで大変でした。直前部長の荒川ワイズも西日本区の部会に西や東に訪問をして、

各部との交流を温めてグランパスクラブに新しい風を入れてくることを期待しました。

今期の主題は『明日へ、ワイズライフを楽しもう！』にしました。毎年、色々なプログラムがありますが、参加することを楽しまないといけないと思っています。卓話の充実も大変重要な事です。各月のドライバーが色々な工夫を凝らして頂いています。クラブ以外の方にも多いに参加を図りたいと希望します。クラブメンバーは仕事に多忙を窮めています。今までクラブ一丸となってプログラムは大変満足収めていますが、今期もプログラムが多く有りますのでメンバーの協力をお願い致します。

今期はチャリティーランの実行委員長に青木ワイズが就任しました、クラブメンバーが一層盛り上げて成功させましょう。今期はDBCの合同例会が名古屋地区です。東陵クラブのメンバーをお迎えして楽しい交流にしましょう。

今期1年間 宜しくお願い致します。

2016-2017 クラブ体制

直前会長：高田士嗣
副会長・会計：下村明子（次期会長）
書記・EMC：服部庄三
国際・交流：阿部一雄、坂口功祐
地域奉仕・環境：青木哲史、松原行謙
Yサ・ユース：吉田一誠、三井秀和
ブリテン：荒川恭次、坂野清治、信田伊知郎
メール委員：荒川恭次
連絡主事：遠藤恵美子

一年を振り返って

一年を振り返って

2015-2016 会長 高田士嗣

初めに、皆さまのご協力のもと何とか一年無事に任務を終える事が出来たことを感謝いたします。

今年度の主題は「感動と感謝の気持ちで課題の克服そして感動の発信」でした。

その中で重点的に取り組んだ事項も、ある程度達成できたのではないかと自負しております。そう言った意味で、今年はワイズメンズクラブ本来の役割

「YMCA と地域のためのワイズ」を実感できる1年間でした。

日和田の全国リーダー研修会食事支援、卒業するリーダー感謝会、全国リーダー研修会打ち上げ会、日和田リーダー研修会支援等のサポートをすることでYMCAリーダー達と交流ができ距離を縮めることが出来たと思います。また、日和田の全国リーダー研修会はOB、OG、ちゃんねーず、他のワイズメン、地元松坂さんの協力を仰ぎ、ワイズメンとリーダーの交流のみならず、ワイズメン同志、地域の方々と親睦にもなりました。物資ではなく、参加メンバーの共同作業でのユース支援は全員充実感で一杯になり、今後も続けていきたいと思っています。その後のクリスマス会や卓話例会など、他のプログラムにもたくさんのOB、OGがゲスト参加してくださいました。ちょっとしたプチ同窓会の様でした。

南山幼稚園80周年記念クラシックコンサート、神沢ファミリーYMCAクラシックコンサートは在園児、父兄、地域の方々に参加して頂き、YMCAの活動がアピールできたと思います。

EMCメンバー倍増計画は、南山クラブとの合同例会で、荒川中部部長、小林EMC主査の立会のもと、青木メンの入会の式典（私も体験のない正式で厳粛なものでした）が行われました。その後STEP（短期留学制度）で来日した、Metvei Denisov君（松原家にホームステイ）の体験卓話と交流会が催され、たくさんのゲストにご参加いただきました。

東日本大震災被災地訪問は名古屋クラブ、姫路グローバル、京都東稜クラブから21名が参加いたしました。今年は初めて相馬市、郡山仮設住宅など原発被害地区を訪問、現地の生の姿を体験いたしました。盛岡クラブ、仙台青葉城クラブ、仙台YMCA、川上牧師には大変お世話になりました。このような繋がりにより仙台青葉クラブの加藤メンと東北のイチゴ、サクランボ、海産物の販売をしております。もっとああすれば良かったなど反省点は多々あります。そこにはメンバーの人数と予算の壁を感じました。メンバーの増強とファンド作りの強化がこれからの課題だと痛感いたしました。

YYL（YMCA ワイズ・ユース・リエゾン）専任委員の任務を終えて

下村 明子

思い起こせばあれから早5年。右も左もわからず、そして他部には顔見知りほとんどいない中不安ばかりで西日本区へ送り出された頃、「やっぱり引き受けなければよかった。」と悩み落ち込みながらも、周りのみなさんに支えられ、気が付けばあのときの不安はすでに笑い話になっていました。次期主任→Yサ主任→YYLの役割を担った5年間、クラブから十分な支援をいただいたことで最後まで任務を遂行することができました。（周りに聞いてみるとわがクラブの支援はかなり手厚かったように思われます。）本当にありがとうございました。無事に西日本区での任務を卒業できました。この5年間で学んだ

こと、そして多くの仲間との出会いは、今後のワイズライフの大きな支えとなることでしょう。

中部部長職を終えて

荒川恭次

第19回西日本区大会の引継式において、部長バッジを川口次期中部部長の襟に移すことができました。準備委員会・次期役員研修会・次期会長主査研修会を含め2年余の活動の基となった、グランパスクラブの多大なご支援に大変感謝します。

とにかく忙しい2年間でした。ワークライフで言えば30代～40代を思い出す忙しさと言えば大げさかもしれませんが、充実した時間を過ごすことが出来、またワイズ人脈を増やすこともできました。そして私を支えてくれた三井書記、早川会計、服部事務局長に感謝します。中部部会、3回開催した評議会は彼ら無しでは運営できませんでした。

西日本区との関わりは、森本理事期の広報事業主任、成瀬理事期の事務局長、そして今回の遠藤理事期の中部部長と、これらの貴重な経験は私の人生にプラスに働いています。私の当初のライフ計画ならば、既に会社を退職してのんびりしているところですが、高いモチベーションに支えられ会社員を続けられるのは、高い負荷のあるワイズ活動を行っていたからかと思います。それもこれもクラブのご支援があったからですが、これからは充実したクラブ活動に専念し、目の前の課題をクリアしていく所存ですのでもよろしくお願い致します。

第一例会レポート



日時：2016年6月14日(火)

場所：南山YMCA

出席：高田、早川、坂野、三井、遠藤、荒川、吉田、下村

欠席：青木、阿部、信田、松原、坂口、服部

「のこぎり屋根工場の調査やっています」

下村 明子

6月14日(火)午後7時より南山YMCAにて開催されたクラブ第一例会は、一級建築士の小野雅信氏をお招きし、一宮市周辺に存在する(した)のこぎり屋根工場の現地調査について一時間程度お話

を伺いました。かつて名古屋市内でもちよくちよく見かけたのこぎり屋根工場。幼い頃から建築に興味のあった私はあの特徴的な形に惹かれるものがありましたが、最近市内では探さないと見つからないようになりましたが、そのようなのこぎり屋根工場が現在でもまだ一宮市には数多く残っているそうです。ただ、実際に工場として稼働しているものより閉鎖しているものの方が多いようで、小野氏らの現地調査から推測すると、利益をあげている工場はすでに新しい建屋に建て替わっているため、必然的に残っているところは閉鎖している状況なのではということと



工場の閉鎖で壊したいが多額の費用がかかるため放置状態になっているところも少なくないようで、現在の空き家問題と同じ課題を抱えていることがわかりました。また、形状の特性上屋根の谷部分からの雨漏りが多かったり、上部の大きな採光窓から隙間風が漏れて寒かったりと、使い心地や維持管理の課題も抱えており、売却や他用途に活用するにも難しいようです。

地元の歴史として古い建物を残したい半面、維持管理にかかる費用や手間、これから避けて通れない耐震性までも考慮すると一般個人所有者の負担だけで保存するのは困難です。のこぎり屋根だけでなく様々な歴史的建造物の保存と解体の問題が少なくない昨今、建築業界に身を置く者としては、今後このような相談を受けるかもしれない、まったくの他人事ではないと考えさせられる機会でした。



6月第1例会議事録

1. 第一例会 卓話 タイトル「のこぎり屋根工場の調査やっています。」

講師 NPO 法人すまいづくりの会 小野雅信氏

ドライバー 下村

一宮に数多くある「のこぎり屋根工場」の調査の様子を中心にお話いただいた。

2. 6/24(土)25(日) 西日本区大会 クラブファン
ド販売の打合せ

試食用を用意(小さなパックなどに小分け)して、その場で注文を取りたい。販売形態については吉田メンが仙台青葉城クラブと打ち合わせ搬入方法、準備備品、受注方法、納品発送など参加者 荒川(メネット)、吉田(メネット)、服部(メネット)、下村、青木、高田

P S : バナーの準備

3. 6/5(日)の国際街頭募金は熊本震災支援募金とし、エリアは名古屋・栄・星ヶ丘

グランパスは名駅担当 13:00 集合 13:30~15:30 募金活動

4. 中学生バスケットボール大会のプログラムに掲載広告案

グランパスクラブで広告(1万円)を掲載。内容はYMCAの主要プログラムの紹介。原稿作成 吉田

5. 5/28(土)石巻広域ワイズメンズクラブ・チャーターナイトに吉田出席

6. 6/4(土)~5(日)第19回東日本区大会 長野市 荒川出席

7. 6/11(土) 中部評議会 YMCA 本館で開催 一年の各クラブの活動報告

8. 7/2(土)~3(日)一泊例会 かんぽの宿 浜名湖三ヶ日 16:30 集合

会議室の予約時間/2日(17時~18時)・3日(9時~12時)

ミッドナイトミーティングは客室(和室10帖)にて。飲み物などは各自持込み

夕食時のフリードリンクは不可。(他のお客さんもいるため)3日昼食はお店予約済(席のみ)

9. 6/18(土)、19(日)の日和田で囲炉裏端を楽しむ「飲兵衛の会」日和田の良さを知って楽しむ。

参加者は吉田、荒川、青木、秋重

日和田コーンの打合せ 吉田

10. 各クラブ1名¥3000を西日本区へ送金と集金状況 未払者(坂口、信田分)は立替えて送金済み。

11. 中部部会のEMC主査 松原の代行検討 一泊例会にて当人より辞退する理由の説明を受けた後、代行者を正式決定する。

12. ファン作り「池下まつり」 具体的なスケジュールの検討 今期は予定どおり「下見のみ」にとどめ、来期の可能性を探ることにする。

13. 請求書、領収書の準備 YMCAに許可を頂き名前、住所、電話番号使用

法人で購入された場合、ワイズさくらんぼの領収書が必要な場面が出てくる。

今後の対応として、請求書などに使う印鑑をシャチハタで作成することにした。

14. その他

・YMCAより:7月9日(土)~10日(日)の日和田オープニング(ワーク)に多くの方の協力を必要としている。また、今年から新たなキャンプ(学童キャンプ:5泊6日を2回)が増えるので、これをサポートする人員も必要としている。

・チャリティーラン打ち合わせはYサ委員(三井、吉田)をクラブ担当とする。

第1回打ち合わせは6月22日(水)18:30~名古屋YMCA5階にて三井メンが出席。

第二例会レポート

日時:2016年6月28日(火)19:00~

場所:南山YMCA

出席:高田、吉田、青木、三井、早川、服部、遠藤

欠席:荒川、下村、坂口、信田

1. 中学生バスケットボール大会のプログラムに掲載広告案

グランパスクラブで広告(1万円)を掲載。内容はYMCAの主要プログラムの紹介。高根トウモロコシ販売 原稿作成 吉田 未作成

(翌日吉田君より締切日の関係から、今年取りやめとの報告があった)

2. 請求書、領収書の準備 YMCAに許可を頂き名前、住所、電話番号使用

請求書などに使う印鑑をシャチハタで作成した。西日本区大会で使用可能

3. 6/25(土)26(日) 西日本区大会

クラブファン販売コーナー、報告

荒川(メネット)、吉田(メネット)、服部(メネット)、高田、青木、下村

全参加者:856名(83テーブル)

楯2個 表彰状8枚受賞

販売促進用の試食代売上金は仙台青葉城クラブ、石巻広域ワイズ、名古屋グランパスの連名で義援金として12,800円を九州部部長にお渡ししました。

4. 7/2(土)~3(日)一泊例会 かんぽの宿 浜名湖三ヶ日 16:30 集合

会議室の予約時間/2日(17時~18時)・3日(9時~12時)

ミッドナイトミーティングは客室(和室10帖)にて。飲み物などは各自持込み

夕食時のフリードリンクは不可。(他のお客さんもいるため)

3日昼食はお店予約済(席のみ)

チェックイン15:00からOK 参加19名

5. チャリティーラン打ち合わせ

第1回打ち合わせは6月22日(水)18:30

第 19 回 西日本区大会

0～ 名古屋 YMCA

クラブからの参加はYサ委員三井君

報告

大会委員長 青木君 各クラブも一泊例会でクラブ役員（Yサ）が決定するのでそれから本格的な打合せになる
毎月第4水曜日 委員会開催

6. ファンド作りの「池下まつり」7/30（土）31（日）
18：00～21：00

今期は予定どおり「下見のみ」ととどめ、来期の可能性を探ることにする。
仲田商店街中心に開催される。 7／30 18：00池下Y 集合

7. 7/9（土）10（日） 日和田キャンプ場のオープニングワーク

ポットラックパーティーの予定 OB、OG の参加募集 参加者：荒川 早川 青木 信田

8. 6/18（土）、19（日）の日和田で囲炉裏端を楽しむ「飲兵衛の会」

日和田の良さを知って楽しむ。 参加者は吉田、荒川、青木、秋重
日和田コーンの打合せ 吉田
8月末収穫 販売方法・価格等の検討をする

9. 今年から新たなキャンプ（学童キャンプ：5泊6日を2回）が始まる。

日和田学童キャンプの詳細、地元松坂さん達との関係及びワイズの関わり方等を検討（7. 8. 9. の総合的に検討） 吉田

グランパスで¥56000（一人分）を負担。ただしYからの要請ではなくSO的な立ち位置。今後の支援継続・他クラブへのアピールの為に、大義名分的なインパクトのある標語を考える。一泊例会で検討する

10. 8/28（日）中部部会&メネットアワー
名鉄ニューグランドホテル

11. その他：YMCA より、ブリテン

- ・ 9月例会 ドライバー 青木君

「ワイン検定取得試験」開催

9／10（土）14:00～17:00 YMCA本館
受験料11,000円

ネット募集しますので一般参加もあります。

定員20名

- ・ 10月例会 「東稜クラブ合同例会 犬山鵜飼」

10月15日（土）～16日（日）

犬山鵜飼 30名予約済み 時間19:15～19:40
¥87000プラス食事（¥2700）で¥50000/人 宿泊は犬山ユースホテル 西日本区大会で佐川会長に連絡済



日 時：6月25日～26日

会 場：大阪 松下IMPホール、ホテルニューオータニ大阪

参加者：吉田、吉田メ、荒川、荒川メ、高田、青木、下村、服部、（服部メ）



服部庄三

25日朝、10時30分からの代議員会出席の高田会長に同行し、7時56分名古屋発の新幹線で出発し、会場には10時過ぎに到着。私は欠席の松原メネット主査の代理として、同行のメネット達と共に「メネットアワー」に出席し、中部部会での合同メネット会および金沢と名古屋の両メネット会の今期の活動の報告をいたしました。



大会は恒例のバナーセレモニーで始まり、中部は荒川部長を先頭に中部各クラブ会長が勢ぞろい、舞台を飾りました。西日本区全クラブの紹介の後、理事、来賓のあいさつと続き、次の部長報告では荒川

中部部長がパワーポイントを十分生かして、視覚を重点にスマートな報告をされました。

プログラムも進み、講演では「東日本大震災をあらためて考える」と題して、立野泰博氏（熊本ジェーンズクラブ）、清水弘一氏（石巻広域クラブ）両氏による震災、津波の心も含めた傷跡について話され、あらためてこころが痛む思いでした。



夜の懇親会では各地の旧知と再会し、旧交を温めました。

翌26日は事業主任による今年度の事業報告と表彰がおこなわれ、わがグランパスには奇跡が起こり、8個もの表彰をいただくこととなりました。

最も光栄な賞は「理事表彰 西日本区優秀クラブ賞」、部長輩出のクラブとして、数々の活動を積極的に行ったことに対して頂いたことです。



つぎに「ユース支援最優秀クラブ賞」を全国YMCALリーダー研修会の支援に対して。

「STEP事業優秀賞」をロシアからのSTEP、マトベ君を受け入れた事に対して。

「Yサ・ユース献金優秀クラブ賞」、「TOF献金最優秀賞」、「YES献金100%達成クラブ賞」、「BF優秀クラブ賞5位」、「BF100%達成クラブ賞」の8つをいただきました。

終盤、理事・役員引継式では岩本理事、川口中部部長の誕生です。来期大いに応援、協力していきましょう。

最後になりましたが、今回の「東北食べて応援」では、山形のさくらんぼ販売を行いました。その場

で食べる8個200円のパックと、宅配の注文受付です。食べておいしかったとリピートのお客さんもあり完売。売り上げの内、12,800円を熊本震災支援におくりました。



遠藤理事立会で五嶋九州部部长へ支援金を渡す高田会長



京都東稜クラブとのプチDBC交流



中村総主事お勧めのお好み焼きは美味かった



物販コーナーは大忙しでした

第3回&第1回中部評議会



日時：6月11日（土）

2015-2016 第3回中部評議会 13:00～15:00

2016-2017 第1回中部評議会 15:00～17:00

場所：名古屋YMCA本館

直前中部書記 三井秀和

2015-2016 第3回評議会報告

以下の議案が上程され、全て承認されました。

1号議案：2015-2016 年度事業報告

2号議案：2015-2016 年度会計報告および監査報告

3号議案：熊本地震被災地支援金支出について
平均的な繰越額を確保し、余剰となる77,445円を
中部会計より拠出し西日本区へ送るとした。

4号議案：2016-2017年度部書記、会計、主査の承認
書記：谷川 修（名古屋）

会計：川本 龍資（名古屋）

Yサ・ユース主査：山田 英治（東海）

地域・環境主査：薦田 正男（津）

EMC主査：松原 行謙（グループス）

国際交流主査：都築 正和（南山）

メネット主査：郷戸 正光（四日市）

事務局長：千賀 将（名古屋）

5号議案：2016-2017 年度中部監事選任の件
長谷川和宏メン（名古屋東海クラブ）を選任

2016-2017 第1回評議会報告

以下の議案が上程され、全て承認されました。

1号議案：2016-2017 年度部長方針・活動計画

2号議案：2015-2016 年度会計予算案

3号議案：2017-2018 年度中部部長・ホストクラブの確認
中部部長：山内ミハルメン
ホストクラブ：金沢クラブ

4号議案：2018-2019年度中部ホストクラブ選出の件
名古屋東海クラブ

5号議案：2016-2017 年度EMC200 推進委員長の件
川口部長を選任

両評議会終了後は懇親会が開催され、1年間の慰労
と新年度に向けて意見交換がなされた。

第19回 東日本区大会



日時：6月4日～5日

会場：長野市若里市民文化ホール

ホテルメルパルク NAGANO

参加者：荒川

中部部長職の機会と長野市という東日本区最西端
開催という好機を逃す手はないということで、東日
本区大会に参加しました。また、長くご無沙汰して
いるDBCクラブである横浜とつかクラブのメンバ
ーにもお会いすることができる絶好の機会でもあり
ました。無理を言って懇親会同席でした。

当日の長野入りは少しキツイと考え、前日にいつ
もの白馬のペンションに一泊し、当日オリンピック
道路を一路長野へ約1時間のドライブで会場入りで
きました。メネットは単独で真田丸で有名になった
上田市に長野から一度乗ってみたかった北陸新幹線
で別行動としました。



とつかクラブの面々と記念撮影

大会はバナーセレモニーに始まり開会式・理事年
次報告へと淡々と進みました。が、長野プレゼンツ
になると、会場後ろよりお経を唱える僧の列が舞台
へと進みます。会場は善光寺の仏の世界が広がしま
した。その後、絵解きがなされ、晩餐会の食前の感
謝は仏式で行われ、これがワイズの世界かとまか不
思議な雰囲気会場を包んでいました。

とつかクラブの加藤さんとは、直接お会いするの

は何年ぶりになるか、同席でつもる話に花が咲きました。まだまだお元気ですが、寄る年波には勝てないようで、少々弱気な面が見られたのが気になりましたが、近いうちには必ずDBC交流しましょうと固い握手をして別れました。



大会後はエクスカージョンが用意されていましたが、行きなれた長野ですので不参加とし、私はメネットと木曽福島の二本木温泉の炭酸泉にゆっくり浸かってから名古屋に帰りました。



チャーターナイト参加

石巻広域ワイズメンズクラブ

チャーターナイト

吉田一誠

あの東北大震災から5年余りがたちました。5月28日にチャーターナイトを迎えた石巻広域ワイズメンズクラブは5年前の震災復興支援活動から生まれたワイズメンズクラブです。

震災発生直後から東京YMCAと仙台YMCAが協力、石巻YMCAセンターが設立され救援活動の拠点として大きな働きをしたことは私たちも知るところでしたが、このセンターの家主さんが石巻広域ワイズメンズクラブの初代会長の平井考次郎氏ということでした。

石巻センターの活動拠点を探していたときに好適地と思われたビルがあり、そこに問い合わせたところ、オーナーが平井氏で、平井氏は地元で有名な清酒「日高見」の醸造元（株）平考酒造の会長をされており地元の有力者であるとともに日本キリスト教

団の隠退牧師という方とのことでした。設立経過の説明を聞きながら、まさに神様のお導きのお陰で石巻にクラブができたようなものだといへん感銘を受けました。



したがって石巻広域ワイズメンズクラブのチャーターメンバーは仙台から移籍された清水弘一さんが唯一のワイズ経験者で、そのほかのメンバーは清水さんとともに石巻支援センターで救援活動をされた方々です。80歳を超えられた平井会長から20代のメンバーまで様々な職種、経歴の方の集まりですのでこれからの展開もきっと今までにはない形になっていくのではと期待が膨らみました。

翌日は被災地ツアーに参加し、一昨年訪れた山下小学校、防災庁舎のある南三陸町などを訪問しました。山下小学校の変わらぬ姿には悲しさが増しました。防災庁舎は周りを埋立地に取り囲まれてすっかり景色が変わっていて、外観的な復興の勢いに驚きましたが、逆に被害の深刻さが薄れてしまうようでした。’忘れない’ようにするということの難しさをあらためて思いました。

来年もグランパス東北ツアーをすることが確認されており、松島近くの自衛隊を訪問することが候補に挙がっています。石巻はすぐ近くですので是非伺って、おいしいお酒をいただきながら石巻広域ワイズメンズクラブの皆さんとの交流の機会が持てればいいなと思いながら、山形のワイズサ克蘭ボを見て名古屋に帰りました。

食べて応援！ワイズサ克蘭ボ

吉田一誠

ワイズサ克蘭ボのプロジェクトは仙台青葉城ワイズメンズクラブにより始められました石巻にワイズメンズクラブを設立する資金獲得のために始められました。今年はその売り上げの10%を、熊本の震災支援活動のためにYMCAを通して献金することで、石巻広域ワイズメンズクラブと仙台青葉城クラブが共同取り組まれています。名古屋グランパスワイズメンズクラブはこのプロジェクトに賛同し販売に協力しています。

サ克蘭ボはトップブランドの「ひがしねの佐藤

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

坂口 公美 (6 日)

三井 敬子 (1 7 日)

早川 弘美 (2 7 日)

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏 名	6 / 14 第一例会	6 / 28 第二例会	6 / 18 19 西区大会	5 / 28 石巻クラブ	6 / 4 5 東区大会
1	青木 哲史		○	○		
2	阿部 一雄					
3	荒川 恭次	○		○		○
4	坂口 功祐					
5	信田伊知郎					
6	下村 明子	○		○		
7	高田 士嗣	○	○	○		
8	服部 庄三		○	○		
9	早川 政人	○	○			
10	坂野 清治	○	○			
11	松原 誠					
12	三井 秀和	○	○			
13	吉田 一誠	○	○	○	○	
14	遠藤恵美子	○	○			
	計	8	8	6	1	1

西日本区大会で授与された表彰状と楯



錦'で東根市の安達由美果樹園で採れます。路地ものですので、シーズンが限定されますが、甘さも、おいしさも抜群、しかも価格も大変お値打ちです。(一昨年から販売していますが、大変好評です)

5月の終わりに農園にお邪魔したところ、今年はたいへん実が多くなったために、摘果、日当たりを確保するための葉っぱの処理、さらにこれからは収穫と人手のかかる作業が続く大変な時期となるとのことでした。6月中旬から出荷の予定とのことでした。食べて応援! 皆様のご協力をお願いします。



写真は果樹園のオーナー安達由美さん(2016年5月31日撮影)

名古屋グランパスワイズメンズクラブ 食べて応援 PJ 吉田一誠 2016.6.1

速報: 皆様のお陰でグランパス取り扱い分が今年は100箱を突破する見込みです。

YMCAたより

遠藤恵美子

6月5日(土曜日)に、熊本地震の支援街頭募金を行いました。5日だけでなく他の日に行った街頭募金にもご協力いただきありがとうございました。今回の震災支援の募金については、ワイズの方々に本当に多くのご協力をいただきありがとうございました。子どもたちも募金の呼びかけをして、答えてくれる人がいる喜び、自分の頑張りが熊本へ繋がっている喜びを感じることができたのではないかと思います。年中の小さなお友だちも、お茶を飲むのも後回しにして大きな声で呼びかけてくれました。小学生になると声を合わせるための掛け声をかけてくれたり、大きな声でみんなをひっぱってくれました。今回に限らずですが、勇気を出して街頭に立ってくれた体験が子どもたちの成長に良い働きとなってくれたらと思います。

7月のYMCA行事は

7/9~7/10 日和田キャンプ場オープニングワークキャンプ

7/25~7/30 学童キャンプ①

8/1~8/6 学童キャンプ②



